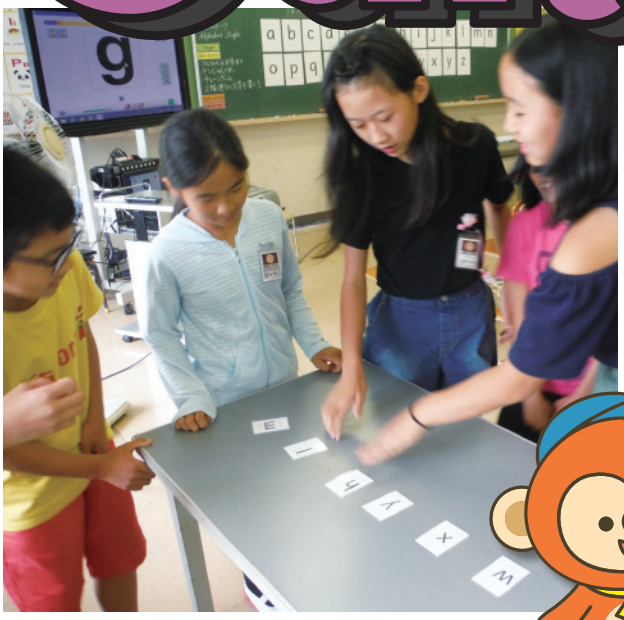
非売品

Junior Sunshine

小学校英語情報誌

2019
Vol.3-1



平成28·29·30年度
糟屋地区市町教育委員会連絡協議会研究指定·委属
篠栗町立篠栗小学校研究発表会

英語で楽しく
伝え合っているよ！

CONTENTS

巻頭言 ……2
萬谷 隆一（北海道教育大学教授）

A Letter to Teachers ……3
佐藤 広幸（千葉県成田市立津富浦小学校校長）

教材活用紹介 ……4
正頭 英和（立命館小学校教諭）

ヨーロピアンコミックを読んでみよう！: ESBEN ……5

英語との出合い ……6
折原 俊一（千葉県佐倉市立王子台小学校教諭）

Let's Enjoy Small Talk ……8
根本 アリソン（宮城教育大学特任准教授）

開隆堂

巻頭言

ちいさくて，おおきな話

北海道教育大学教授
萬谷 隆一

小中連携や小学校英語教育についての研究を行う。中学校の英語授業とは異なる，小学生だからできる学び，小学校の先生だからこそできる指導とは何かを探る。

2020年からの小学校英語教育で強調されていることの一つは，場面における意味の「やり取り」を通して覚えるということです。その方法として，これから大切になってくるのは，スモールトーク(small talk)と呼ばれるものです。スモールトークとは，文字どおりには「ちいさな話」なのですが，「世間話」や「雑談」といった意味です。先生と子どもたち，あるいは子どもたちどうしで，英語でやり取りをします。既習の英語を使って，たとえば“Do you like dogs?” とか，“I ate *natto* this morning. How about you?” など，何気ないやり取りをします。その際，大切なのは，「本当のこと」をやり取りするということです。やり取りされる情報は，たわいもないことなのですが，口パクで言わされたり，表現をリピートし合ったりすることではないという点が大切です。あくまで，真正な情報の授受があって，「へ〜」とか「ふーん，そうなんだ」などという言葉が思わず出るようなやり取りができればよいのです。

これからの小学校英語は，教科であるからには，もちろん基本表現を覚えるという要素は必要です。しかしそれ以上に，スモールトークのように「やり取りを通して言葉を学ぶ・慣れていく」ということが重要になってきます。2020年に新しく出される外国語の教科書には，彩りある，豊かな題材がたくさん出てくるでしょう。ぜひそうした題材をトピックに，基本表現を使って，何気ないスモールトークを子どもたちと楽しく交わしてもらいたいと思います。

そうした「やり取りを通じた英語の習得」という考え方は，中学や高校でも少しずつ広まってきてはいますが，もし小学校からそうした実践が行われるようになれば，それはとても大きな変化をもたらすことになります。スモールトークは，将来の英語学習やコミュニケーションについての見方・考え方を原初的に方向付ける，とても大切な授業のひとときなのです。子どもたちと楽しく交わす「ちいさな話」は，実は英語教育を変える「おおきな話」なのです。

新しい英語実践にチャレンジする小学校の先生方のがんばりを，とても楽しみにしています。

A Letter to Teachers

ヒロシ先生，先日は「正しい発音や文で英語を話すことができない自分が英語を指導することができるのでしょうか。」という質問をいただきありがとうございました。いろいろと悩んだうえでの質問であったのではないでしょうか。同じ教職に就いている者として，先生の真剣な姿勢や情熱には頭が下がる思いです。私自身も，平成８年度に研究開発学校で小学校英語に関わらせていただいてからもう20年以上になりましたが，先生の質問を聞いて当時の自分を思い出し，新鮮な感覚がよみがえってきました。ありがとうございました。

さて，先生の質問にお答えしたいと思います。私たちがふだん日本語を話す際に，常に正しい発音や正しい文，まちがいのない表現で話すことはそう多くはないと思います。日本語でさえまちがえてしまったり，それぞれの地域のアクセントや発音であったりしても，堂々とコミュニケーションを図る人はたくさんいます。また，フランスやドイツ，その他の国の人が，それぞれの母語の発音の影響を受けながらも英語を堂々と使ってコミュニケーションを図っている場面をよく見かけます。そういうことを考えたときに，日本語なまりの英語であっても，それが通じるのであれば十分ではないかと考えています。ふだん使っている日本語でさえまちがえてしまうのに，英語だけは正しい発音でなければいけないとか，まちがえてはいけないという考え方自体がまちがっているのではないでしょうか。私は，中学生のときに学んだ f, v, r, l, th の５つの発音の仕方にさえ注意すれば，相手に十分伝わるものだと考えています。むしろ，発音よりも相手に気持ちや考えを伝えようとする意欲や表現力を育てることのほうが大事だと思います。

研究開発学校に勤務していたとき，アメリカの英語学専門の女性大学教授が授業を見せてほしいと訪ねてきたことがありました。私自身もその教授にヒロシ先生と同じ質問をしました。その返事は次のとおりでした。

「あら，発音のことは心配しなくても大丈夫なのよ。子どもたちは成長するにつれ自分の発音や話し方が違うと気づいたら，そのときに自分で修正していくものよ。」

まちがえた発音や英語を聞かせると，まちがいが化石化すると心配する声もありますが，それよりも何よりも，担任が英語を駆使して相手に伝えようとする姿を子どもたちに見せることこそ，外国語でコミュニケーションをとろうとする日本人のモデルとしてよいお手本になるのではないでしょうか。

子どもたちに英語に対する自信をもたせて将来の職業の選択肢や人としての幅を広げさせ，自分の力で道を切り拓くことができるたくましい人を育ててみてください。

佐藤 広幸

追伸：メキシコ旅行中の家族が写真を送ってきたので添付します。

教材活用紹介

「ペンマンシップ」はライティングになるのか？

立命館小学校教諭 **正頭 英和**

1. ライティング活動

小学校英語が本格化していく中で，よく話題にあがる「ライティング活動」。小学校時代に最低限習得しておくべき要素はいったい何でしょうか？

小学校英語の基本は，リスニング，スピーキングでの音声活動になることでしょう。その過程でリーディングも行われるでしょう。しかし，ライティングは「意図的な導入」をしないかぎり，自然に行われることはありません。では，ライティングはしなくてよいのかと言われれば，そうではありません。教科化を機に，これからの小学校英語では，ライティングも求められるようになりました。

では，「ペンマンシップ」はライティングになるのでしょうか。私は「ノー」だと考えています。子どもたちが，教師の発音をリピートすることを「スピーキング」と呼ぶでしょうか？ それと同じだと考えています。スピーキング，リスニング，リーディング，ライティングは「情報の伝達」があって成立するものであり，単語のリピートなどは，それらを成立させるための要素に過ぎません。アルファベットを書くことも同じです。ペンマンシップで練習することは，4技能の中のどこにも当てはまりませんが，全てを構成する要素でもあり，大人が忘れがちな「土台中の土台」です。この土台を無視して「はい，じゃあプリントに書き写してごらん」と指示しても，文字が無茶苦茶になってしまい，逆に時間がかかってしまいます。アルファベットを取り出して，しっかりと練習する時間を与えてあげることは，遠回りのようで近道なのです。ペンマンシップはライティングではありませんが，ライティングにつなげるための重要な橋渡しなのです。

指導の際に注意したいのは，小文字の扱いです。英語には大文字と小文字がありますが，子どもたちはここに引っ掛かります。また小文字の a と g はフォント(書体)によってさまざまな形があります。g は算数科で「グラム」として登場しています。可能ならば，統一したフォントで示すことが望ましいです。この他にも小文字は「鏡文字」と呼ばれるものがあるので注意が必要です。b と d や p と q です。これらを意識して練習しておくことは，中学校でとても喜ばれるはずです。

2. 書き順

また「アルファベットに決まった書き順はない」ということも知っておく必要があります。文部科学省も「決まりはない」と公言しています。最初に一般的な書き順を示してあげることは大事ですが，そこに必要以上に時間をかけるべきではありません。

3. 地域の連携

書くことの指導については，地区・地域での連携がとても重要です。綿密な指導計画を立てておく必要があります。中学校の先生方の意見もさまざまです。しかし多くの先生方は「アルファベットが正確に書けるようになっていること」を歓迎してくれるはずです。

新刊

書く基本から定着までの3ラウンド方式
小学生 ペンマンシップ
定価：本体200円＋税 仕様：AB判 16頁

アルファベットがきれいに書ける
楽しい英語ノート
定価：本体200円＋税 仕様：AB判 48頁

ヨーロピアンコミックを読んでみよう！

QRコードを読み取ると，QRの音声が聞けます。

ESBEN

Yuka Masuko vol.3

ヨーロピアンコミックってなに？
日本では『タンタンの冒険』や『ムーミン』などが知られています。枠にはまらない絵作りは絵画にも似ており，フランスでは「第9の芸術」として評価されています。

キャラクター紹介

エズベン
お気に入りの双眼鏡には不思議な力があるよ。

ニルス
しゃべるたびに口から草花が出てくる男の子。

アイリーン
赤いスカートの女の子。いつも汽車ぽっぽをしているよ。

作者 Yuka Masuko は1991年生まれ。ドイツ在住のコミック作家。既刊のコミックスはベルリン市内の書店，ウェブサイトで発売中。

Let's Listen イラストを見ながら英語を聞いてみよう。QR

英語との出合い(中学年の外国語活動について)
～*Junior Sunshine 3, 4* の効果的な使い方～

千葉県佐倉市立王子台小学校教諭 **折原 俊一**

1. 外国語活動について

～体験的な言語活動:聞くこと・話すこと,音声中心～

次期学習指導要領が告示され，小学校の外国語教育がさらに前進しようとしています。そもそも，この外国語科・外国語活動の学習指導要領改訂によって目指すものは何でしょうか。平成23年度から導入された外国語活動は，小学校高学年が外国語に慣れ親しむことによって,中学校・高等学校での外国語学習の下支えになるようにと考えられ，実施されてきました。それが各校の実態や検証の末，中学年から開始し，高学年では外国語科を実施していくことで，よりその後の学習へのスムーズな接続になると考えられ，新設・改訂されています。目標については，外国語活動は現行から次期学習指導要領となっても大きくは変わらず，基本的に「コミュニケーション能力の素地」を養う・育成することとなっています。

体験や他との関わりに積極的な中学年の早い段階から，外国語の音声や仕組みに肌で親しんでいくことで，外国語(英語)を使って話したい，伝えたいと思えるような態度を育てていく必要があるでしょう。また，次期学習指導要領の中に「聞くこと，話すことの言語活動を通して」とあります。文章提示からの文法指導ではなく，音声中心で子どもたちに気づかせたものをくり返し使いながら，その仕組みや使用方法を理解させていく。さらに段階的に情報を増やしていくことで，自信をもって発話できるようにする。そのような単元および授業構成が望ましいと考えます。

文字については，単語が読めることや英文を理解することを最大の目的とするのではなく，日本語と異なることやそれぞれの文字に名前があることなどを，楽しみながら感じ取らせておきたいものです。それが，高学年外国語科における，選んで書き写したり簡単な単語を書いたりする活動の土台作りとなることでしょう。

2. *Junior Sunshine 4* を使った授業

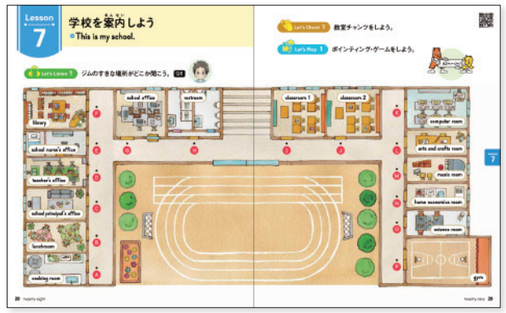
(Lesson 7 This is my school.を例に)

そこで，外国語活動で大切にしたいことを踏まえながら,以下の点に留意して教材の単元を構成し,指導していきたいと考えます。

- ○場面や状況とともに新しい表現に出合わせていく。
- ○個別の児童に対して新しい表現をすぐ発話させずに，十分に音声で聞かせてから，徐々に発話や状況にあったやり取りをさせていく。
- ○ターゲットの表現を使うことで何が相手に伝えられるか見通しをもたせ，実際に伝え合って何らかの課題が達成できたという実感を得させる。
- ○担任が指導することを考え，英語ならではの発音はネイティブの音声でくり返し聞き，児童の変容を確かめられるようにする。

本単元では，教室等の場所の言い方や方向の示し方に段階的に慣れ親しみ，教師の指示を聞いて言われた方向に向かうことが最終目標です。しかし，道案内の単元というと授業場所に街や校舎配置図を再現して，大掛かりになってしまうことが多いようです。そこで本書では，紙面上の地図を基本に教室内で手軽に活動できるようにしてあります。

第1時



外国人観光客や外国籍の転入生も増えつつある現在です。そのような方々に，学校を案内するイメージを持たせながら学習を開始します。Let's Listen 1で既習のlikeの表現や教室名との出合いがあります。ここで聞こえた表現は単元を通して使われるものです。抑揚や発音が日本語的にならないためにも，くり返し聞いて心の中で唱えさせます。

Let's Chant 1では，外来語として知られている教室名も出てきます。それぞれの単語のアクセントや発音が日本語のそれとは違ってきますので，何度も聞かせた後にチャンツを始めます。lとrが含まれる単語(libraryやlunchroom等)がありますが，文字で示すよりも，大きめの音で手本を何度も聞かせることで児童が気づけるようにし，発音の際に生かせるようにしたいものです。

Let's Play 1のポインティング・ゲームもinputの重要な時間です。指導者が発音や抑揚を意識しながら，同じものも複数回出題して，音声と意味の一致を促します。

第2時

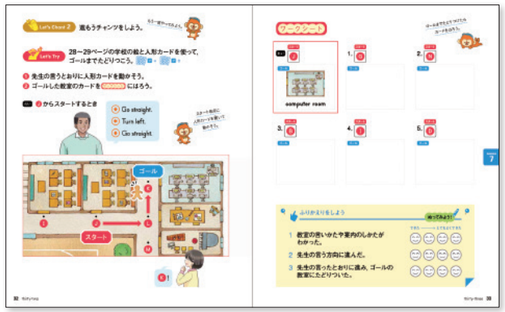
この時間では，1時間目に出合った英語を徐々にoutputしていきます。教室とその英語名を一致できるようにLet's Play 2で ミッシング・ゲームに取り組みます。"What's missing?"とたずね，すぐに出てこないときは，貼ってあるカードを1つずつ復唱させていくとよいでしょう。Let's Play 3では，ゲームだけに終わらずに，指導者が言ったカードを持っていた児童に順番に提示させ，発音させるとよいでしょう。時間があれば，次のステップで順番に出したいカードを発音させ，同じものを持っていたら他の児童も出せるようにすると自発的な発話になります。

第3時

ここから方向を伝える道案内の表現が出てきます。表現自体は，わかりやすく短いものですが，turn right [left]，straightの発音は「ターン，ライト，レフト,ストレート」にならないように気をつけましょう。また，左右の表現を体感的に理解・定着し,後々に地図の向きを変えなくても案内していけるように，チャンツから身体を動かしていくとよいでしょう。

Let's Play 5では，聞いた英語を瞬時に判断できるよう最初はゆっくり，徐々に早くします。

第4時



最終時は，指導者の案内を聞いて人形カードを動かすことができたら，児童どうしで取り組みます。ワークシートにスタート地点と案内する場所の表を作って，何か所案内できたかをメモさせるとよいでしょう。もし教材準備の時間があれば,自校の教室配置に英語名や地点のアルファベットを添えたものを使って取り組むとさらによいのではないでしょうか。

3. おわりに

本書を使いながら，音声教材を十分活用して，先生方も楽しみながらじっくりと英語に浸れる授業を実践していただければと願っています。

小学校3・4年生 外国語活動用テキスト ジュニア・サンシャイン

□児童用テキスト 3, 4　各 定価 本体528円+税
□Teacher's Manual 3, 4　各 定価 本体10,000円+税
セット内容:①指導用絵カード，②指導用CD，③データCD-ROM:年間指導計画，指導案，絵カードデータ(1. 巻末カード / 2. 活動用 / 3. 単語チャンツ用 / 4. 指導用)，ワークシート(1. 活動用/ 2. ふりかえり用)，表現・語彙一覧，活動映像，④児童用テキスト，⑤ユーザーズガイド

Let's Enjoy Small Talk ③

宮城教育大学特任准教授　根本 アリソン

行きたい国について会話するスモールトークの例

●児童どうしのやり取り例 QR

今回は *We Can !*①, Unit 6 "I want to go to Italy." の復習例を紹介します。この単元では, "Where do you want to go?" "I want to go to the UK." "Why?" "I want to see...." などのやりとりが主でしたが，復習するにあたっては，さらにひねりを加える必要があります。国の知識を生かすクイズ形式のSmall Talkをしてみましょう。

S1: Hello, how are you?
S2: I'm fine. And you?
S1: I'm good. By the way, where do you want to go?
S2: Mm, I'll give you three hints, please guess.
S1: OK. Hint one, please.
S2: It's a big country.
S1: Is it America?
S2: No, sorry. Hint two, mm, they like eating bread and potatoes.
S1: Is it Australia?
S2: No, but good try! Here is the last hint, it's very cold in winter.
S1: Is it Russia?
S2: Yes, that's right. I want to go to Russia someday. Now it's your turn....

S1: こんにちは，元気？
S2: 元気です。あなたは？
S1: 元気です。ところで，あなたはどこに行きたいですか？
S2: うーん。3つのヒントをあげるから考えてみてください。
S1: わかりました。1つ目のヒントをください。
S2: とても大きい国です。
S1: アメリカですか？
S2: 違います。2つ目のヒント。うーん。彼らはパンとジャガイモが好きです。
S1: オーストラリアですか？
S2: 違うけどいいね。これが最後のヒント。冬がとても寒いです。
S1: ロシアですか？
S2: そのとおり。私はいつかロシアに行きたいです。じゃあ次はあなたの番…。

●ALTにプレゼンテーションを依頼する例 QR

ALTにプレゼンテーションを頼んでみましょう。Small Talk活動にALTを積極的に参加させることで，ネイティブスピーカーの発音やその国の文化に触れるよい機会になります。さらに，日本人とは違う考え方や国に対するイメージの違いを発見するチャンスでもあります。以下の手順で事前にALTにプレゼンテーションの準備してもらうようにしましょう。

HRT: Excuse me? For next week's class, could you prepare a short presentation about the countries in the world you would like to visit?（すみません。来週の授業のために，あなたが訪れたい国に関する短いプレゼンテーションを準備していただけませんか？）
ALT: OK, that sounds like fun.（いいですよ，おもしろそうですね。）
HRT: Please also say why you want to visit.（また，なぜそこを訪れたいのかも言ってください。）
ALT: Sure. How many countries and how many minutes each?（もちろん。何か国でそれぞれ何分にしますか？）
HRT: This is just a short review, so two to three countries and about three minutes each. Can you use pictures, speak slowly and keep the English simple?（これは短い復習ですから，2･3か国でそれぞれ3分ごとにしましょう。写真を使って，ゆっくりで簡単な英語で話していただけますか。）
ALT: OK. I'll start making the presentation now.（わかりました。今からプレゼンテーションを作り始めますね。）

授業の始まりに5分から10分程度のフリートーク，つまりSmall Talkを頻繁に取り入れていくと，同じような会話･展開が何度も続く可能性があります。例えば，"How are you? What food [sports / animals / subject / color] do you like? Can you play ～?" などの表現はくり返し練習に取り入れやすく，児童たちが使い慣れてしまい，Small Talkで取り上げてもただ会話をこなすだけの作業になってしまうことがあります。上記のような会話を児童たちがマスターしてきたら，以前勉強した単元をもう一度復習するチャンスです。そこで，Small Talkを行う前に，デジタル教材などを使って以前学んだチャンツを久しぶりに聞かせたり，動画を見せるなどの工夫をしてみましょう。その単元の表現を思い出させることで，同じ英語表現を何回も違う形で児童たちに触れさせ，自然とその表現を定着させることができるはずです。

小学校英語情報誌
非売品
Junior Sunshine Vol.3-1（通巻5号）

平成31年1月28日印刷　平成31年1月31日発行　編集兼発行人　大熊 隆晴
印刷所　株式会社平河工業社　〒162-0814　東京都新宿区新小川町3-9
発行所　開隆堂出版株式会社　〒113-8608　東京都文京区向丘1-13-1
☎03(5684)6121(営業), (5684)6118(販売), (5684)6115(編集) http://www.kairyudo.co.jp/

KAIRYUDO
開隆堂出版株式会社
〒113-8608　東京都文京区向丘1-13-1 ☎03(5684)6111

北海道支社　〒060-0061　札幌市中央区南一条西6-11　札幌北辰ビル8階　☎011(231)0403
東北支社　〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡4-3-10　仙台TBビル4階　☎022(742)1213
名古屋支社　〒464-0802　名古屋市千種区星が丘元町14-4 星ヶ丘プラザビル6階　☎052(789)1741
大阪支社　〒550-0013　大阪市西区新町2-10-16　☎06(6531)5782
九州支社　〒810-0075　福岡市中央区港2-1-5　FYCビル3階　☎092(733)0174